令和3年度 桑名市大規模災害時情報伝達等図上訓練実施計画(案)

1. 訓練目的

市職員が大規模な地震発生時に、迅速かつ適切な対応を行うことができるよう、「情報」をキーワードに「桑名市災害時対応マニュアル(令和2年3月作成)」に記載されている事項を検証し、認識と理解を深めることで、市の災害対応力の向上を図ることを目的とする。

2. 訓練内容

時間外(夜間)に南海トラフ地震(震度6強)が発生したことを想定し、職員、各所属及び災対本部各班が地震発生から第1回災害対策本部会議開催までに、

- ・何を目的に、誰が、どんな情報を、どこから、どうやって収集したか
- ・何を目的に、誰が、どんな情報を、どこに、どうやって伝達したか を整理し、災害対策本部に各部が報告して共有する。

3. 訓練実施日等

ア. 実施日 令和4年2月1日(火) 部長会に併せて実施予定

・災害対応シート(個人)の作成

訓練当日2~3週間前

・災害対応シート(各所属用、各班用)の作成

訓練当日1~2週間前

・ 災害対策本部への報告

訓練当日

- イ. 訓練場所 市役所 3階 第2会議室
- ウ.参加部署 ※現在、検討中

4. 訓練想定

令和4年1月の平日21時00分、天候快晴、気温5度、湿度20%、風速 0mの状況下において、南海トラフ地震(桑名市は震度6強の地震)が発生。 津波警報(大津波警報ではない)が発表され、念のため沿岸部に避難指示を 発令する。市内全域、車での移動は可能とする。具体的な被害想定については、 後日提供する。

5. 訓練進行

- (1) 災害対応シート(個人)の作成
 - ・地震の発生直後から時間経過とともに予想される周囲の状況
 - ・予想される状況に対して、職員として取るべき行動
 - ・行動において想定される課題
 - ・時間経過に伴う情報の入手あるいは伝達する手段と方法
 - ・所属する職場に到着するまでのシミュレーション

- (2) 災害対応シート(各所属用、各班用)の作成
 - ★各所属用:BCPに基づいて作成
 - ★各班用:災害対応に基づいて作成
 - ⇒ 災害対応シート(個人)の共有を図りながら、各所属でミーティング等 を行って作成すること。
 - ・職員の安否情報の把握と時系列での参集状況の想定
 - ・所属として(班として)「やるべきこと」の整理(順序付け)
 - ・「やるべきこと」のために
 - ① 何を目的に、誰が、どんな情報を、どこから、どうやって収集するのか
 - ② 何を目的に、誰が、どんな情報を、どこに、どうやって伝達するのかの整理
 - ・災害対策本部への報告事項の整理
- (3) 災害対策本部への報告 ※ 部長会議(2/1) に併せて実施予定
 - ・報告様式を用いて、関係部局長が「所属としての部」 「災害対応としての部」の対応状況を報告し、意見交換を行う。
 - ※ 災害対応シート (個人、各所属用、各班用)、災害対策本部への報告様式 は、後日提供する。
- 6. 今後のスケジュール(予定)

令和3年

11月16日 部長会説明

12 月下旬 訓練資料 各課配布

令和4年

1月11~17日 災害対応シート(個人)を作成

1月17~24日 災害対応シート(各所属用、各班用)の作成

1月24~2月1日 報告書の作成

2月1日 訓練実施